

## 令和3年度 ガス事業モニタリングについて

1. 実施日 令和4年8月22日
2. 場所 福井都市ガス株式会社
3. 対象年度 令和3年度
4. 結果 福井都市ガス株式会社からの事業状況報告について、以下の項目について照合し、審査を行った結果、適正であった。

項目	審査のポイント	審査結果
1 保安・災害時対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保安水準の維持や向上に努め、安定的にガスが供給できているか。</li> <li>・ 災害時等の緊急事態に対応できる保安体制が整備できているか。</li> <li>・ 福井市第七次総合計画において策定した「ガス導管耐震化計画」を承継しているか。 (令和4年度以降の新規計画の策定、自動遮断弁設置等の計画を含む。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全・安定的なガス供給のため、工事計画段階での検証体制の強化や、施工時の運用ルールの見直しなど、レベル向上に取り組んでいる。</li> <li>・ 中圧管の耐震化については、計画期間を令和5年度まで延長し、耐震化率100%となるよう耐震化を進めている。</li> <li>・ ガス工作物更新計画に基づき、耐震化を着実に推進していただきたい。</li> </ul>
2 料金・お客様サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 譲渡後10年間、ガス料金が譲渡前の水準を上回っていないか。 (原料費調整制度による価格変動分を除く)</li> <li>・ 公営事業者では提供が難しかった多様なサービスを新たに提供することにより、お客様満足度の向上に努めているか。</li> <li>・ 積極的できめ細やかな地域密着型の営業展開を図り、都市ガス普及率の向上や機器販売の促進に努めているか。(ガス展や販売セール等の実施を含む。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原料費調整による価格変動を除き、ガス料金の値上げは行っておらず、安価なガスの提供を行っている。</li> <li>・ 従来サービスの拡充のほか、お客様一人ひとりへの丁寧な対応により、顧客満足度の向上に努めている。</li> <li>・ 販売イベントやキャンペーンの実施、積極的な営業活動により普及率の向上や機器販売の促進を図っている。</li> <li>・ 今後も民間企業ならではの新事業・サービス展開の実現に期待する。</li> </ul>
3 地域経済への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガス本管工事業者、ガス供給施設工事公認業者、簡易内管施工登録店及びガスサービスショップ等のガス工事・器具販売関係業者について、譲渡後も事業が継続できるよう、指定業者や指定工事店として認定する等の措置を講じているか。</li> <li>・ ガス事業関係業務や工事の発注にあたっては、公認業者(市内業者)に優先的に発注するよう配慮に努めているか。</li> <li>・ 地域雇用へ配慮することとし、地域の発展を促す事業の展開に努めているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井市が運用してきた各認定制度を踏襲するとともに、地元のガス関係企業の積極的な活用及び技術向上に努め、地域経済の発展に寄与している。</li> <li>・ 地域の奉仕活動や福祉事業に参加し、社会貢献活動に努めている。</li> <li>・ 引き続き、積極的な取組の推進により、地域密着型企业として定着することを期待する。</li> </ul>
4 経営基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民が信頼できる経営基盤(財政、人員体制等)・経営能力・事業実績を有するとともに、将来にわたって安定した経営基盤を維持できているか。</li> <li>・ 国のガス事業監査や立入検査、法定点検等において適切な対応がなされているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間事業者としての経営資源・経営能力・事業ノウハウを活かし、安定的・効率的な事業運営を行っている。</li> <li>・ 計画的な設備投資や修繕工事を実施しながら、経費削減に取り組み、安定した経営基盤の構築に努めている。</li> <li>・ 国の監査等において指摘事項はなく、適切に対応している。</li> <li>・ 引き続き、経営の健全化に取り組んでいただきたい。</li> </ul>
5 人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門的人材(技術職、営業職等)を継続的・安定的に育成できているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若手人材の採用を進めるとともに、保安・工事・製造等の専門研修、グループ会社との実務研修により、技術継承・人材育成を行っている。</li> <li>・ 安全、安心なガス提供のため、引き続き技術向上に努めていただきたい。</li> </ul>
6 市との連携等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事施工時等、譲渡後も市の上下水道事業と適切な連携を図り、災害時には市の上下水道事業と連携して復旧活動を行っているか。</li> <li>・ 事業譲渡後3年間を目途に、市に定期的に事業状況の報告を行っているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業局(上下水道事業)と連携し、事業を実施しているほか、市の推進する事業に参画し、市政の発展に協力している。</li> <li>・ 事業譲渡後も定期的な事業状況報告がされている。</li> </ul>
7 権利の譲渡の制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本ガス事業の廃止や第三者への譲渡、株主構成の変更をしていないか。(譲渡後3年間)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 変更等は行っていない。</li> </ul>